



わたしが両手をひろげても
お空はちっともとべないが
とべる小鳥はわたしのよう
地面(じべた)をはやく走れない

私がからだをゆすっても
きれいな音はでないけど
あの鳴る鈴はわたしのよう
たくさんうたは知らない
鈴と小鳥と、それからわたし
みんなちがってみんないい

「金子みすず」

新年おめでとう！
一人ひとりが
みんな素晴らしいふたばっ子！
今年も楽しい年になれ！



今年も、子ども達と共に沢山遊び、一人一人との関わりを大切にしていきたいと思えます。どうぞ宜しくお願い致します。

今月の行事予定

日	曜日	内容
4	水	保育始め
10	火	ピヨピヨひろば
11	水	交通安全教室
17	火	もちつき
19	木	サロン
26	木	発表会予行練習
27	金	誕生会／避難訓練
31	火	巡回相談

今月の予定の中がら...

●交通安全教室(11日)

毎月の交通安全教室で学んだ交通ルールは、園外保育の際に活かされています。道路を渡る時にも右・左・右と左右確認もしっかり出来るようになりました。

●もちつき(17日)

・昨年は、世間でお餅つきを中止したという報道が沢山聞かれましたが、保育園では、例年通りにお餅つきを行う予定です。お手伝いをして下さる保護者の方も沢山集まり、本当に助かります。衛生面に配慮しながらお餅つきを皆で楽しみたいと思います。前日には5歳児がもち米を洗い、当日、3歳児以上は大きな臼と杵でお餅つきを体験します。



※0,1歳児は蒸したもち米を一口食べ、給食はうどんを食べます。2歳児はきな粉ぼた餅(蒸したもち米を少しつぶし、きな粉をまぶしたもの)とうどんを食べます。3歳児以上はきな粉餅とお雑煮を食べます。

●誕生会(27日)

・今月は金曜日の誕生会になります。先生達からのお楽しみは節分にまつわるペーパーサートです。季節を考えながら出し物も考えている先生達です。

★お願い☆お知らせ

★登園は9時までにお願い致します。

・お子さんの生活リズムを整えるためにも8時半〜9時を目安に登園をお願い致します。また、欠席・遅刻の場合も9時までは必ずご連絡下さい。

★保育園では薬のお預かりが基本的に出来ません。特に低年齢のお子さんが体調不良の場合、ご家庭でお休み出来るとい

いですね。また、お休みや育休中の方はお子さんが体調不良の時はご家庭でゆっくり過ごして下さい。ただ、医師の指示のある場合にはご相談ください。

★土曜保育をご利用の方へお願い

・土曜保育ご利用のご家庭のお子さんは、平日に必ずお休みをして頂けるようにお願い致します。お家の方と過ごす時間が子ども達にとつて活力となる事は言うまでもありませんね。(ただ、年長児については、就学前、行事の関係上この限りではありません。)

☆発表会・2月4日(土)

◆今年も、当日の出演は2歳児以上とさせて頂きます。(土曜保育は実施致しませんので宜しくお願い致します。)

☆保育参観&給食試食会

・2/20(月)にじ・たいよう&そら(きりんグループ)
・2/21(火)ひかり・たいよう&そら(ぞうグループ)
・2/22(水)ほし・だいち

*2月の行事の詳細は後日お知らせします。
☆おめでとう！そらぐみ担任の宮田厚美先生が先月入籍して、福田厚美になりました。今後とも宜しくお願い致します。

みんなちがって みんないい

園の近くで卒園児のA子ちゃん親子に出会った。幼稚園の時と比べ、ずいぶん元気がなかった。受験校に入り、夏休みも冬休みもなく、特訓しているとのこと。お母さんは、「東大入学コースで、A子はそのすぐく頑張っているのです。大学に入れば自由に遊べるから、中高の6年間は我慢して、と言っているんです。」と言った。その後、A子ちゃんは有名大学を卒業して、就職もせず、直ぐに結婚したということ風を風に聞いた。私は何なんだろうと思った。人生で一番楽しく

て輝いている時、恋をしたり、冒険をしたり、いろんな経験をする時を我慢して、捨てていいのかなと思った。▼最近、幼児期から、英才(？)教育に向かう親がいる。英才教育といっても、何のことはない、駅名や花の名を覚えたり、俳句や漢字を読ませ、(書かせはしない)ただ意味もなく暗記させるだけである。こんなことをしても人生で何の役にもたない。考えたり、工夫したり、想像したり、創造力を刺激したりすることはない。▼日本の受験競争のテストの味が単純に選別するための手段として、いかに多く知っているか、だけであるから。駅名を多く知っていても、意味も分からず難しい漢字を読めるからといって何の意味もない。もし、能力を計るなら、子ども達を一日中自由に遊ばせ、その「遊び方」や、友達関係の作り方、食事の食べ方を見る、校内に入ってきた時に、どんな態度をとるか、きちんと「あいさつ」ができるかを見た方がその子の能力を計る上で有効である。私の体験からすると、大体のところは、受験のための勉強など、人生の役には立たない。▼結局、受験競争の元は、親の教育観のせいだと思ふ。教育観とは、人生観、人間の幸福観である。人の本当の幸せは何か、である。みんな同じに、一流校を出て、一流の会社に入ると、と画一的になっていけば、人の評価も画一的なテストで決めてしまう。みんな違って、人それぞれが、自由に自己発揮・自己実現し、自分の思うような人生を生きていくのが一番幸せなことだと思ふのだが・・・。競争社会では、認められないのだろうか？

理事長 浅田 精利

